

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

◆中小企業の経営支援に関する取組方針

地域金融機関として、地域の経済・社会活性化へ積極的に貢献し、地域に安定した資金の供給を行うことが当金庫の最大の使命です。

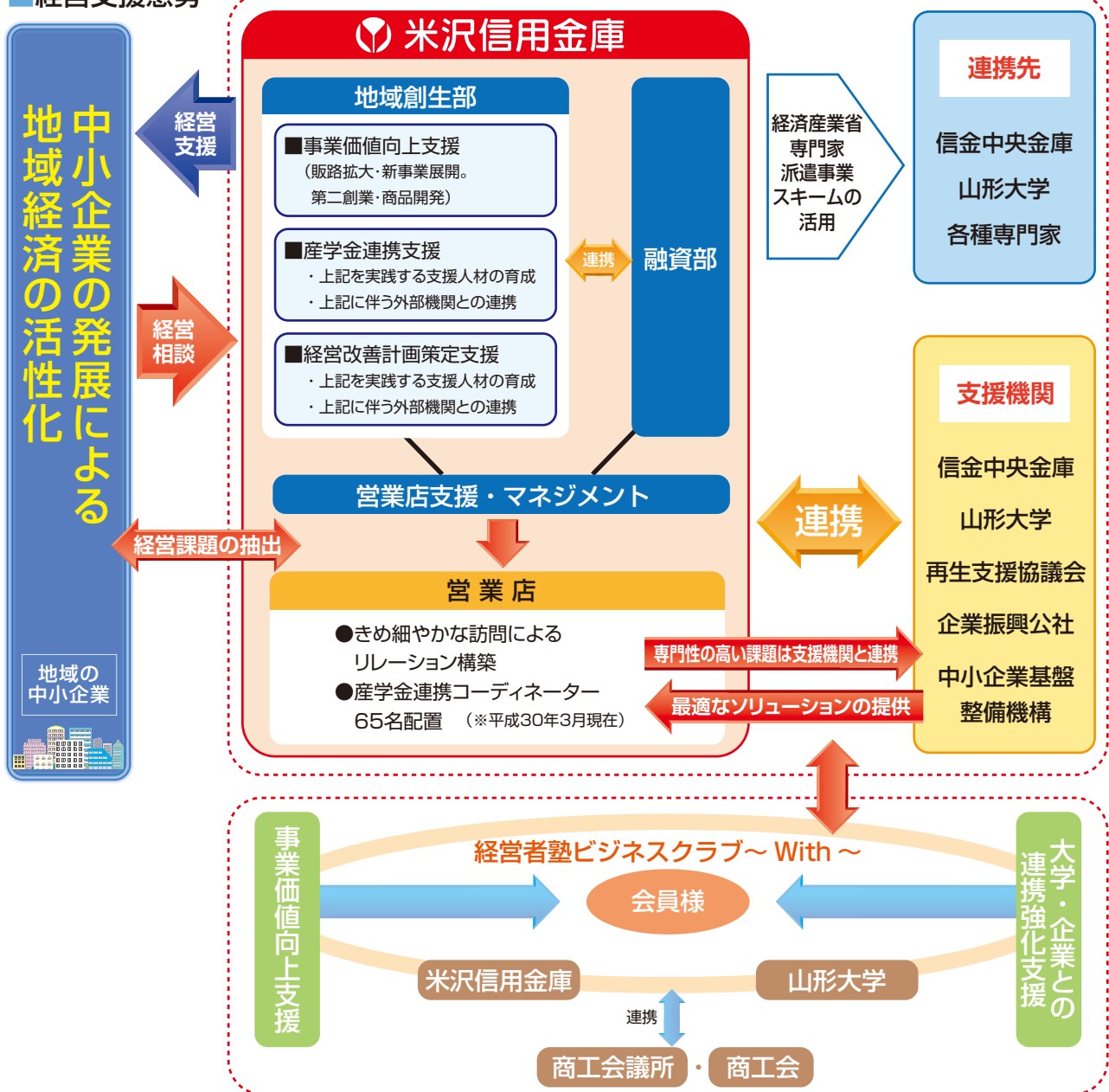
地域経済の活性化への積極的貢献と地域事業者様の発展や健全な経営のお役に立つ経営支援を基本としております。

また、適切な信用リスク管理のもと、積極的なリスクテイクを行い地域の事業者様への資金供給を通じて地域の発展に寄与していくこととしています。

◆中小企業の経営支援に関する態勢整備(外部専門家・外部機関との連携を含む)の状況

○支援態勢について

■経営支援態勢



当金庫では、平成30年4月に組織変更を実施し、地域創生部を配置。多様化・複雑化する経営課題への対応や地域貢献を行うため、スキルの向上や態勢の強化を実施し、外部機関と連携した支援態勢を構築しております。

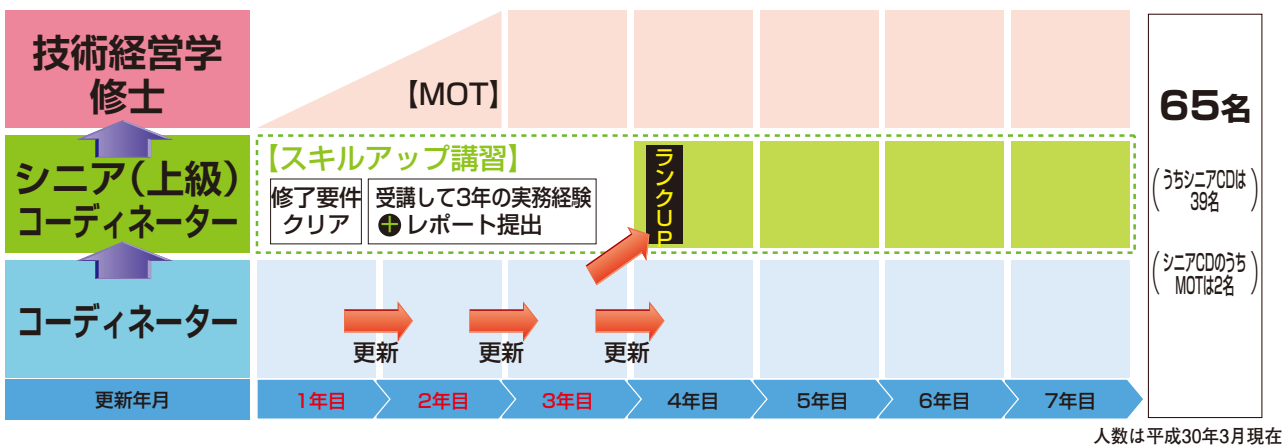
米沢信用金庫は地域の中小企業のお客様を真摯に応援しています

○支援人材の育成について

山形大学との連携により平成19年から産学金連携コーディネーター（CD）の養成を行い、目利き力の強化を図っております。平成30年3月現在で65名がコーディネーターの認定を受けております。

平成23年度からは認定コーディネーターを対象にマーケティングスキルの取得を目的としたスキルアップ研修に参加、39名がシニアコーディネーターの認定を受けております。

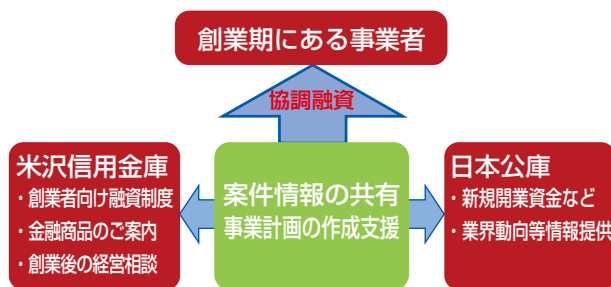
■産学金連携コーディネーター スキルアップ研修



◆中小企業の経営に関する取組状況

○米沢信用金庫と日本政策金融公庫による創業者向け協調融資商品「夢応援」による創業支援

米沢信用金庫と日本政策金融公庫による創業者向け協調融資商品「夢応援」を新たに創設し、その取り扱いを開始しました。当商品の第1号として、米沢市在住の女性企業家が経営するカフェへ融資しました。この起業家は、米沢市、米沢信用金庫及び日本政策金融公庫が連携して開催した「よねざわ創業塾」に参加し、創業に必要な経営、財務、人材育成、販路開拓の知識について習得するほか、地域での様々な創業支援サポートを活用して創業しました。



◆支援継続中の事業例

○各種補助金申請支援

本業支援の一環として各種補助金情報の提供を実施。事業計画の策定から補助金の有効活用まで提案し申請支援も行うことで設備・開発・創業等の負担を軽減。当金庫とお客様が協同で計画を策定し、補助金申請することで高い採択率となっています。

◆「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、平成29年度に当金庫において、新規に無保証で融資した件数は350件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は20.9%、保証契約を解除した件数は40件、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る）はありませんでした。